公表：平成３１年３月２７日

事業所における自己評価結果（公表）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事業所名　障害児通所支援事業所　そよ風

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改薔すべき点を鵬まえた  改善内喜又は改善目標 |
| 環境・体制整備 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で  適切である | ７ | 0 |  |  |
| 職員の配置数は適切である | ５ | ２ |  |  |
| 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された  環境になっている。また、障害の特性に応じ、事  業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等  への配慮が適切になされている | ４ | ３ |  | 視覚障害児、身体障害児への配慮について、より丁寧に行っていきたい。 |
| 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境に  なっている。また、子ども達の活動に合わせた空  間となっている | ６ | 1 |  |  |
| 業務改善 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標  設定と振り返り）に、広く職員が参画している | ３ | ４ |  | 努めているが不十分 |
| 保護者等向け評価表により、保護者等に対し  て事業所の評価を実施するとともに、保護者等  の意向等を把握し、業務改善につなげている | ４ | ３ |  | 今回の評価を活用し、改善に努めていく。 |
| 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価  表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行  うとともに、その結果による支援の質の評価及び  改善の内容を、事業所の会報やホームページ  等で公開している | ２ | ５ |  |  |
| 第三者による外部評価を行い、評価結果を業  務改善につなげている | ４ | ３ |  | 今後必要に応じて行っていきたい。 |
| 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を  確保している | ５ | ２ |  | 研修の情報収集に努め、参加できるよう勤務上の配慮を行っている。 |
| 適切な支援の提供 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の二  ーズや課題を客観的に分析した上で、児童発  達支援計画を作成している | ４ | ３ |  |  |
| 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化  されたアセスメントツールを使用している | ３ | ４ |  | アセスメントシートを活用しているが、不十分。 |
| 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイド  ラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の  「発達支援（本人支援及び移行支援）」、  「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容か  ら子どもの支援に必要な項目が適切に選択さ  れ、その上で、具体的な支援内容が設定されて  いる | ４ | ３ |  |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | ５ | ２ |  |  |
| 活動プログラムの立案をチームで行っている | 6 | 1 |  |  |
| 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 7 | 0 |  |  |
| 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を  適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成  している | 6 | 1 |  |  |
|
|
| 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ  の日行われる支援の内容や役割分担について  確認している | 3 | 4 |  | 今後時間を決めて行う。 |
| 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、そ  の日行われた支援の振り返りを行い、気付いた  点等を共有している | 3 | 4 |  | 今後時間を決めて行う。 |
| 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支  援の検証・改善につなげている | 7 | 0 |  |  |
| 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計  画の見直しの必要性を判断している | 3 | 4 |  | モニタリングが不定期なため、今後定期的に行っていく。 |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会  議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | ５ | 2 |  |  |
| 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や  関係機関と連携した支援を行っている | 5 | 2 |  |  |
| （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害  のある子ども等を支援している場合）  地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等  の関係機関と連携した支援を行っている | 3 | 3 |  | 学校関係者とは連絡を密に取るよう努めている。 |
| （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害  のある子ども等を支援している場合）  子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制  を整えている | 2 | 4 |  |  |
| 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 4 | 3 |  | 必要に応じて担当者会議等で行っている。 |
| 移行支援として、小学校や特別支援学校（小  学部）との間で、支援内容等の情報共有と相  互理解を図つている | 4 | 3 |  | 必要に応じて担当者会議等で行っている。 |
| 他の児童発達支援センターや児童発達支援事  業所、発達障害者支援センター等の専門機関  と連携し、助言や研修を受けている | 6 | 1 |  |  |
| 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、  障害のない子どもと活動する機会がある | 1 | 6 |  |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ど  も・子育て会議等へ積極的に参加している | 6 | 1 |  | 子ども部会児童通所分科会に参加 |
| 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子  どもの発達の状況や課題について共通理解を  持っている | 5 | 2 |  |  |
| 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護  者に対して家族支援プログラム（ペアレント・ト  レーニング等）の支援を行っている | 4 | 3 |  |  |
| 保護者への説明責任等 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明  を行っている | 6 | 1 |  |  |
| 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の  提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、こ  れに基づき作成された「児童発達支援計画」を  示しながら支援内容の説明を行い、保護者から  児童発達支援計画の同意を得ている | 5 | 2 |  |  |
| 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対  する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を  行っている | 5 | 2 |  | 不定期に行う場合がある。 |
| 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を  開催する等により、保護者同士の連携を支援し  ている | 2 | 5 |  |  |
| 子どもや保護者からの相談や申入れについて、 対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | 5 | 2 |  |  |
| 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事  予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 3 | 4 |  |  |
| 個人情報の取扱いに十分注意している | 6 | 1 |  |  |
| 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 6 | 1 |  |  |
| 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に  開かれた事業運営を図っている | 5 | 2 |  |  |
| 非常時等の対応 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染  症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に 周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | 6 | 1 |  |  |
| 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | ７ | 0 |  |  |
| 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している | 5 | 2 |  |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指  示書に基づく対応がされている | 4 | 3 |  |  |
| ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有  している | 7 | 0 |  |  |
| 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保  する等、適切な対応をしている | 7 | 0 |  |  |
| どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかに  ついて、組織的に決定し、子どもや保護者に事  前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達  支援計画に記載している | 6 | 1 |  |  |

Oこの「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表：平成３１年３月２７日

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

事業所名 　そよ風

保護者等数（児童数）　　　１７（２４）

回収数 １４

割合８２ 　

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | チェック項目 | はい | どちらとも | いいえ | わから | ご意見 | ご意見を踏まえた |
|  |  |  | いえない |  | ない |  | 対応 |
| 環境・体制整備 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保され  ているか | 13 |  |  | 1 | ・園庭も中もとても広いです。  ・運動のお部屋が好きそうだと思い、通園を決めました。 |  |
| 職員の配置数や専門性は適切であるか | 11 | 1 |  | 2 | 多いと思います。しっかり指導してくれています。 |  |
| 生活空間は、本人にわかりやすい構造化さ  れた環境になっているか。また、障害の特性に  応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や  情報伝達等への配慮が適切になされているか | 11 |  |  | 3 |  |  |
| 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境  となっているか。また、子ども達の活動に合わ  せた空間となっているか | 12 | 1 |  | 1 | ・建物自体は古いと思うのですが、先生方が毎朝掃除をして下さって綺麗にしていると思います。 |  |
| 適  切  な  支  援  の  提  供 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分  析された上で、児童発達支援計画が作成さ  れているか | 12 | 2 |  |  | ・コミュニケーションがだいぶ取れてきたと思います。 |  |
| 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 9 | 1 |  | 4 |  |  |
| 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 12 | 1 |  | 1 |  |  |
| 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 9 |  |  | 3 | ・毎回色々なことをしてくれています。  ・季節に合わせて制作をしたり、小児科の訓練や公園などにも連れて行って下さったり色々工夫して頂いていると思います。 |  |
| 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 6 | 4 |  | 4 | ・なかべ学院のお祭りや運動会に参加させて頂けるのですごく楽しめると思います。 |  |
| 保護者への説明等 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な  説明がなされたか | 13 | 1 |  |  | ・ 時間をかけて説明してもらえました |  |
| 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 13 | 1 |  |  |  |  |
| 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレ  ント・トレーニング等）が行われているか | 9 | 2 |  | 3 | ・保育参観を実施して下さるので自分の子はもちろん、他の子の様子も見られるのでいろいろと学ばさせて頂くことが出来ます。 | 定型のペアレントトレーニングは行えていないが、成功事例を伝える等し、助言に努めている。 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、  子どもの発達の状況や課題について共通理  解ができているか | 12 | 2 |  |  | ・連絡帳や送迎の時に話が出来ています。 |  |
| 定期的に、保護者に対して面談や、育児に  関する助言等の支援が行われているか | 9 | 2 | 1 | 2 |  |  |
| 父母の会の活動の支援や、保護者会等の  開催等により保護者同士の連携が支援され  ているか | 3 | 5 | 2 | 4 | ・保育参観等で他の保護者の方々と交流出来ると思います。 |  |
| 子どもや保護者からの相談や申入れについ  て、対応の体制が整備されているとともに、子  どもや保護者に周知・説明され、相談や申入  れをした際に迅速かつ適切に対応されている  か | 12 | 1 |  | 1 |  |  |
| 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達  のための配慮がなされているか | 13 |  |  | 1 | ・どの職員さんもみなさんとても子ども思いで話しやすくて楽しい方々ばかりです。 | 必要に応じて保護者が話しやすいと思われる職員が対応している。。 |
| 定期的に会報やホームページ等で、活動概  要や行事予定、連絡体制等の情報や業務  に関する自己評価の結果を子どもや保護者  に対して発信されているか | 8 | 1 |  | 4 | ・あまりチェックしておらずすみません。 |  |
| 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 14 |  |  |  |  |  |
| 非常時の対応 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感  染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周  知・説明されているか。また、発生を想定した  訓練が実施されているか | 8 | 2 |  | 3 |  |  |
| 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救  出、その他必要な訓練が行われているか | 4 | 4 |  | 6 |  | 連絡帳を活用し、避難訓練等の実施について随時報告していたが、送迎時に口頭でもしっかり報告していく。 |
| 満足度 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 13 |  |  | 1 | ・何よりも楽しみにしています。  ・お休みの日もよく「そよ風、そよ風」と言っているので楽しんでいるのだと思います。  ・とても楽しみにしていて通所の日の朝は「やったー♡」と喜んでいます。どの先生方にもとてもなついています。 |  |
| 事業所の支援に満足しているか | 12 | 2 |  |  | ・とても感謝しています。出来るだけ長く利用させてもらいたいです。  ・歌も良く覚えてくるし、食事もほぼ完食で毎回帰って来るので感謝しています。  ・布パンツのトレーニングを進めて欲しくて用意してましたが、一度もしてもらえなかった。  ・子どもたちのことをよく見ていて下さっていて通い始めてどんどん成長していく姿が本当に嬉しいです。感謝しきれないぐらい満足しています。 |  |

Oこの「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」に より事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。